



どうなった？

会派要望その後

— 令和5年度予算・施策への反映状況等 —

市議会各会派が市に提出した令和5年度予算に関する要望は、市の予算にどのように生かされ、反映されているのでしょうか。令和5年度も半期が経過しましたので、予算要望のその後を追跡してみました。
※各会派より提出された予算要望の一部を抜粋し掲載しているため重複している項目もあります。
※予算要望の詳細はホームページをご覧ください。



盟政会

要望：地域コミュニティ支援の強化を。

市民活動とまちづくり協議会との連携を推進することで協議会の役割を強化するため、アウトリーチ活動など市民活動推進プラザによる支援を拡充している（委託費522万6千円）。専門家の派遣を通じて地域課題の解決や地域計画の策定支援を推進している（コーディネータ派遣費81万円）。

要望：公共施設・公有地の適正管理の推進を。

人口減少や少子高齢化を見据えた中で、施設の統廃合や複合化の推進、さらには施設の維持運営や跡地活用等については、優れたノウハウやアイデアを有する民間事業者との公民連携を積極的に進めることで、市民サービス向上につなげていく。

要望：調整区域の早期見直しを。

令和5年4月改定の三田市都市計画マスタープランにおいて、地域の活性化、コミュニティの維持、移住・定住を推進するため、開発許可のさらなる弾力的な運用の方針を示し、7月に三田市都市計画施行条例を改正し、新たな許可基準を追加した。

要望：孤独・孤立対策の充実を。

身近な相談を受け、専門相談機関につなぐなど、地域へのアウトリーチ機能の強化を図っている。また、関係機関が分野横断的に連携して解決を目指すための多機関協働を支援する仕組みづくりなど、重層的な支援体制整備を進めている（重層的支援体制整備移行準備事業 2,400万円）。

新政みらい

要望：交通体制の充実、地域交通への支援強化を。

広野地区、小野地区、藍本地区（試験運行）でのおでかけサポート事業をはじめとする地域の実情に即した新たな地域内交通の導入拡大に向けて、引き続き検討に係る組織設立や試験運行等に必要な支援を行っている（673万円）。

要望：教員負担軽減・施設維持費削減を目的とする水泳授業の民間委託を。

令和5年度は、民間施設利用モデル事業を三輪小学校で実施（282万5千円）。小規模校合同水泳指導モデル事業を志手原・小野小学校で実施（14万3千円）している。今後については、令和5年度実施の成果と課題を整理し判断していきたい。



要望：農機具のレンタルや職員の草刈りお助け隊等、小規模高齢者農家への支援を。

農機具レンタルの仕組みを研究し、引き続き、JAに働きかけをしていく。職員のお助け隊については、働き方改革の中で職員の人材育成の観点から副業の仕組みを検討している。

無会派（井上議員）

要望：三田藩と福澤諭吉との交流を生かした産業振興戦略として、慶應義塾所在地かつ巨大マーケットである東京都港区との連携を。

札の辻スクエア内の「港区と全国をつなぐコーナー」に観光案内パンフレット等を設置し、市ホームページを通じてイベントスペース活用の働きかけを行っている。

公明党

要望：電気・ガス・食料品等の価格高騰対策については、まちの実情に応じてきめ細かい政策や支援への取組を図ること。

物価高騰対策として、学校給食保護者負担軽減やプレミアム付き商品券事業のほか、小規模事業者、農業者、福祉サービス事業者などに対する支援等を実施している。今後も引き続き市の実情に応じて取り組む（令和5年度補正予算を含め623,244千円計上）。

要望：妊婦健康診査助成額を全国平均額まで拡充すること。

令和5年度から、助成額を9万円から全国平均程度の10万6千円に引き上げており、多胎妊婦の方には、加算助成（上限2万5千円）している（613万1千円）。



日本共産党三田市議団

要望：母子支援の体制拡大について、妊婦健診助成を14回10万円以上に増額すること。

令和5年度から、助成額を9万円から10万6千円に引き上げており、多胎妊婦の方には、加算助成（上限2万5千円）している（613万1千円）。

要望：放課後児童クラブ（学童保育）の充実について、長期休暇時の8時開所を実施すること。

保護者のニーズを踏まえ、令和5年度夏休みから、長期休暇時の8時受入開始を実施している（242万8千円）。



市民の会

要望：再編統合後の現三田市民病院の利活用について、現医療で不足する回復期・慢性期の充実や、高齢者・障害者福祉の充実のため施設の転換を図ること。

基本計画とあわせ、三田市民病院の跡地の有効活用に関する調査費を計上している（1,200万円）が、現在、再編統合に関する業務の取組を止めている。今後、改めて市民に必要な情報を示し、声を聴き、納得のもとで最善の方策を検討する。

要望：学校給食の安全安心を図り、無償化に向け検討を進めること。

学校給食の安全管理は食材購入から調理、給食の提供に至る各工程において、施設及び人の衛生面を含めて推進している。無償化は、市財政に与える影響は少なくはないことから、財源確保を含め十分に吟味しながら検討を進める。

日本維新の会 三田

要望：医療の充実に向けて、市民の救急救命のさらなる充実に対する取組を。

「断らない救急」を重点項目の一つとして取り組んでおり、医師・看護師等の体制確保や、医療機器の整備などにより、地域住民の命を守る「さいごの砦」としての使命を遂行していく。



令和6年度予算にかかる市議会会派要望

令和5年度予算への会派要望の反映状況等を踏まえ、令和6年度予算についても、市民の意見や要望が反映できるよう、各会派で要望を行います。